
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第34週
(8月23日～8月29日)

* 2010年9月1日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年9月2日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年34週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		31週	32週	33週	34週	年累計	34週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病 ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	69	55	66	37	2,646	317	16,416
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1 鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					1	1	6
	細菌性赤痢	5	1	2	1	49	7	121
	腸管出血性大腸菌感染症	17	18	25	19	218	232	2,617
	腸チフス	1		1		6		21
	パラチフス					3		14
四類	E型肝炎		1			7		46
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1	1	37	4	296
	エキノコックス症							6
	黄熱							
	オウム病						2	9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5		111
	デング熱	2	2	2	3	30	12	126
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	4	55
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア	1	3	2	1	19	2	47	
野兎病								
ライム病					1		8	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		2	
レジオネラ症	1	1	1		26	17	463	
レプトスピラ症					2	1	6	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		31週	32週	33週	34週	年累計	34週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	6	3	3	111	9	538
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2		1	1	28	1	129
	急性脳炎 *2					12	2	159
	クリプトスポリジウム症					3		10
	クロイツフェルト・ヤコブ病					10		105
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			14		85
	後天性免疫不全症候群	6	9	6	5	306	16	954
	ジアルジア症					9	1	49
	髄膜炎菌性髄膜炎						1	6
	先天性風しん症候群							
	梅毒	6		4	4	110	8	395
	破傷風				1	3	1	64
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					11		69
	風しん					10		67
麻しん	1		3	1	59	6	360	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	—
2010/9/1集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 37件 肺結核23件、その他の結核14件で、推定感染地は全て国内、年齢は5歳未満2件、10歳代1件、20歳代5件、30歳代6件、40歳代1件、50歳代7件、60歳代3件、70歳代4件、80歳代7件、90歳以上1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 菌種はソンネ。推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 19件 患者9件、無症状病原体保有者10件。血清型・毒素型はO157(VT2)6件、O157(VT1VT2)11件、O103(VT1)1件、O6(VT2)1件で、そのうちO157(VT2)1件及びO6(VT2)1件は同一施設の関係者である。年齢は10歳未満3件(うち5歳未満1件)、10歳代2件、20歳代8件、30歳代2件、40歳代1件、50歳代2件、60歳代1件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内、感染経路はその他(不明)であった。

デング熱 3件 3件中1件は血清型の報告があり、2型であった。推定感染地はインド1件、カンボジア1件、タイ1件である。

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はナイジェリアであった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 全て腸管アメーバ症。推定感染地は全て国内で、推定感染経路は性的接触(異性間)1件、その他(不明)2件であった。

ウイルス性肝炎 1件 C型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

後天性免疫不全症候群 5件 無症候キャリア3件、AIDS2件。無症候キャリアの年齢は30歳代1件、40歳代1件、60歳代1件、AIDS患者の年齢は40歳代1件、60歳代1件である。推定感染地は国内4件、タイ1件、推定感染経路は全て性的接触(同性間3件、異性間2件)であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒Ⅰ期2件、早期顕症梅毒Ⅱ期1件、無症候1件。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間1件、異性間2件、不明1件)であった。

破傷風 1件 患者は50歳代、破傷風トキソイド含有ワクチン接種歴は不明であった。針等の刺入による感染が疑われている。

麻しん 1件 修飾麻しん(検査診断例)で、年齢は30歳代、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

※第33週該当分として、三類 腸管出血性大腸菌感染症 1件(患者、O157VT2)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年34週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		31週	32週	33週	34週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	18	5	2	7	0.05	144	150
	咽頭結膜熱	30	32	30	37	0.26		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	106	63	60	69	0.48		
	感染性胃腸炎	415	336	339	465	3.23		
	水痘	67	45	68	66	0.46		
	手足口病	379	236	213	175	1.22		
	伝染性紅斑	59	36	38	61	0.42		
	突発性発しん	90	60	83	94	0.65		
	百日咳	17	5	19	12	0.08		
	ヘルパンギーナ	467	260	185	121	0.84		
	流行性耳下腺炎	118	69	106	94	0.65		
	不明発しん症 (注1)	19	14	13	19	0.13		
	MCLS(川崎病) (注1)	3	0	0	1	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	14	4	5	7	0.03	277	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	0	3	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	10	9	24	20	0.51		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	2	1	0	0.00	24	25
	無菌性髄膜炎	3	5	1	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	11	5	6	4	0.17		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		

2010/9/1集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・手足口病の定点当たり報告数は6週連続して減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・百日咳の定点当たり報告数は減少した。暦年の累計報告数としては、感染症法施行(1999年)以来最大となっている。

(定点医療機関からのコメント)

江東区保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:カンピロバクター腸炎成人1名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年34週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			13		2		1		
～11か月	2	1	2	49	7	12	2	28		14
1歳	1	8	3	97	18	68	3	55		43
2歳	3	5	3	61	9	37	6	8	1	21
3歳		9	5	36	9	21	12	1	1	14
4歳		5	6	21	9	7	12		1	7
5歳		4	11	35	3	12	5			8
6歳		2	11	14	5	4	7			7
7歳			6	27	2	1	7		1	2
8歳			5	10		5	5		1	1
9歳			3	8		2	2			
10～14歳			9	29	2	1		1		1
15～19歳				7						
20～29歳		3	5	58	2	3			7	3
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	7	37	69	465	66	175	61	94	12	121
先週比	5	7	9	126	-2	-38	23	11	-7	-64

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		6				
1歳	5	6				
2歳	5	1	1			
3歳	14					
4歳	16	1				
5歳	14				1	
6歳	5	1				
7歳	9					
8歳	6					
9歳	2	3				
10～14歳	14	1		1		1
15～19歳						2
20～29歳	4			1		4
30～39歳				1		3
40～49歳				2		4
50～59歳				1		1
60～69歳				1		2
70～79歳						3
80歳以上						
合計	94	19	1	7	1	20
先週比	-12	6	1	2	-2	-4

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年34週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年34週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				4	1	1		1		4
中央区		1		7		5	1			3
みなと	4	7	2	28	1	11	1	7	4	5
新宿区		3	5	8	3	5		4		5
文京			1		1	7		2	1	1
台東		2		22	2	4	2	8		5
墨田区			1	1		7				2
江東区			2	31	4	13	2	8		5
品川区		3	3	25		3	2	1		7
目黒区			1	5	2	2	1	1		1
大田区		5	5	27	8	8	2	4	1	6
世田谷		7		17	3	6	3	4	1	3
渋谷区	1		1	7	2	3		2		3
中野区			1	29	1	2	3	3		4
杉並		2	1	24		5	7	3		
池袋				3				1		1
北区				10		1	3	2		4
荒川区				7		13	5	1		
板橋区			1	9		4	5	1		4
練馬区			2	8		4	1		1	3
足立		2	11	16	2	4	5	2		5
葛飾区			2	9	6	8	6	8		6
江戸川		1	1	17	2	3	2	3	3	5
八王子市	1	2	13	49		10	2	7	1	2
西多摩				12	3	3	1	1		3
南多摩	1		3	8	4	9		2		10
町田		1	7	28	10	8	1	5		9
多摩立川			1	9	5	6	2	3		3
多摩府中			3	14	3	13		2		6
多摩小平		1	2	31	1	7	4	8		6
島しょ					2					
東京都合計	7	37	69	465	66	175	61	94	12	121

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年34週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	1					1
みなと	5					
新宿区	1					1
文京	3					3
台東		1				
墨田区	2	1				
江東区	5	2				2
品川区	1	3				
目黒区	1	1				
大田区	6					
世田谷	1	1				1
渋谷区	2					
中野区	1					
杉並	3					2
池袋						
北区	3					
荒川区		3				
板橋区	4	1				1
練馬区	2			1		1
足立				1		2
葛飾区	4	1				
江戸川						2
八王子市	4	1				
西多摩	2	1				1
南多摩	7					
町田	5	2		4		
多摩立川	2					
多摩府中	3	1		1	1	1
多摩小平	9		1			2
島しょ	17					

東京都合計	94	19	1	7	1	20
-------	----	----	---	---	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		1
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	1
-------	---	---

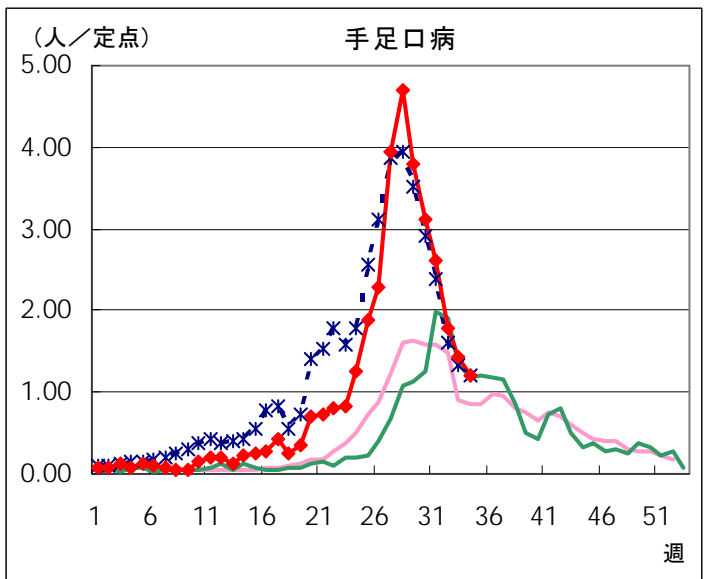
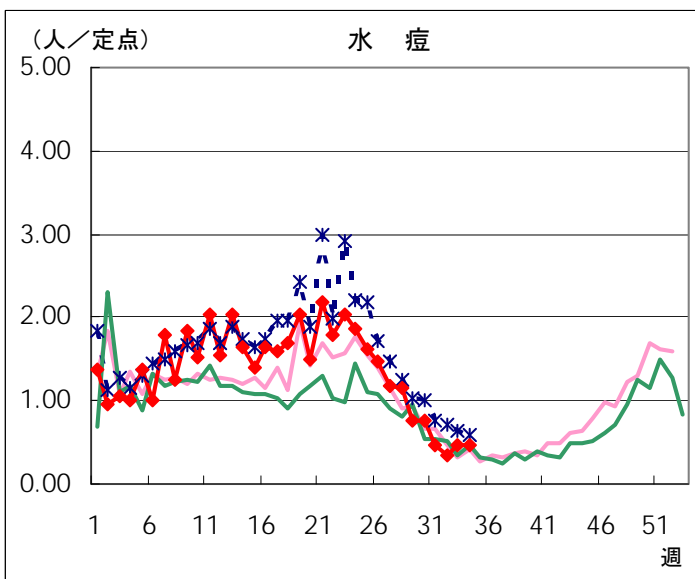
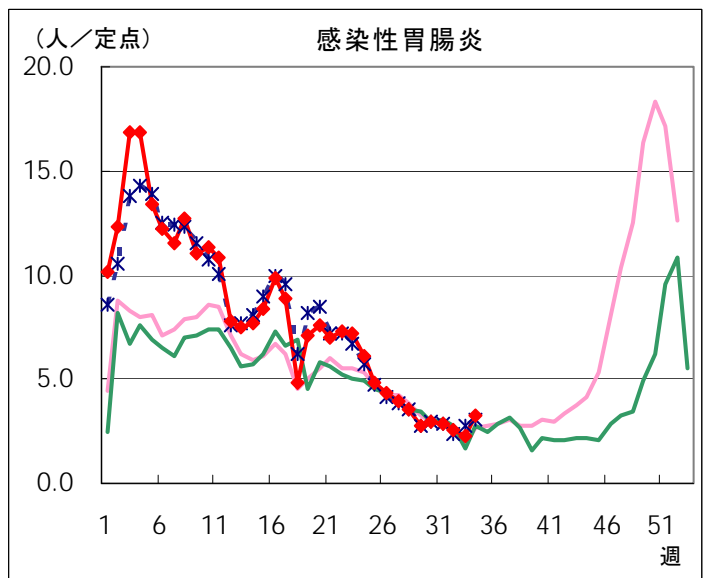
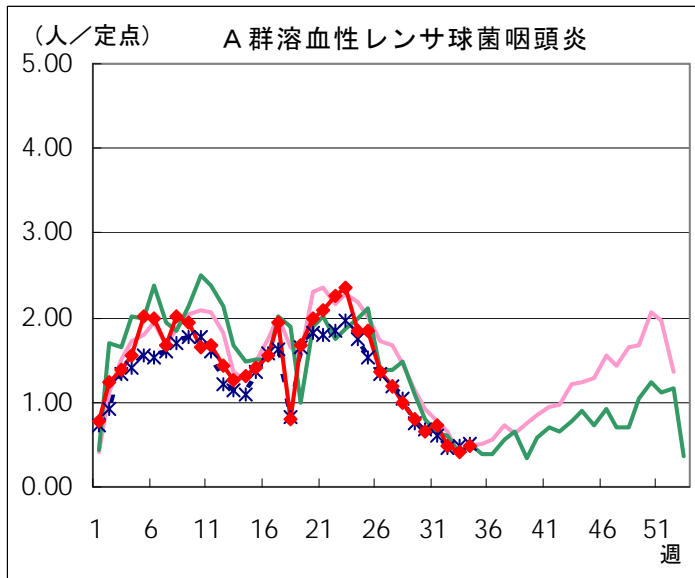
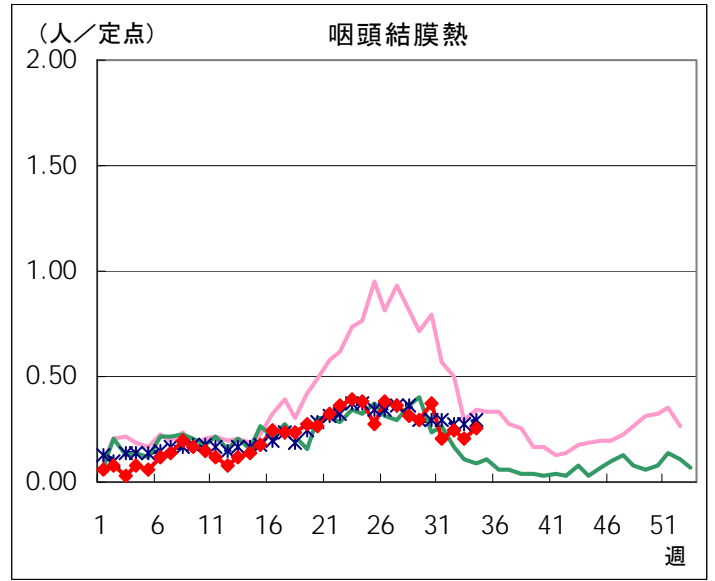
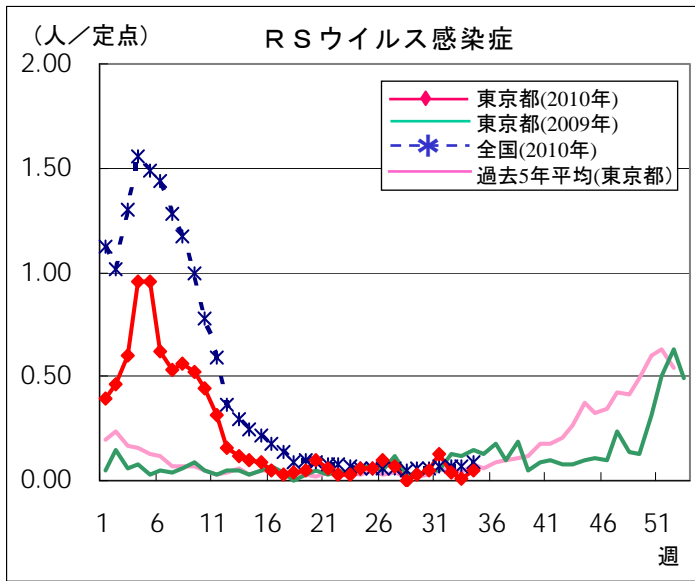
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年34週

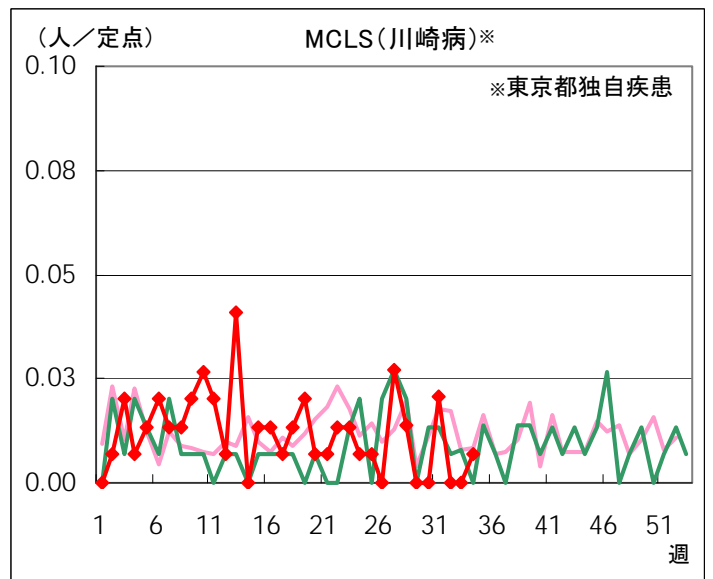
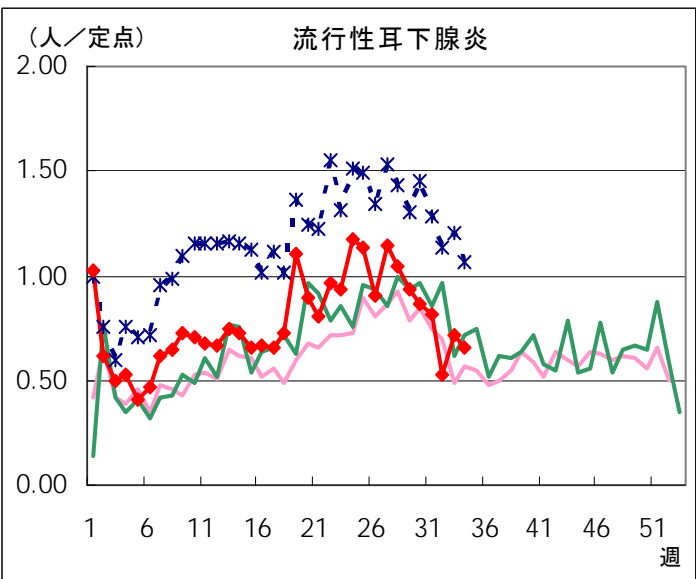
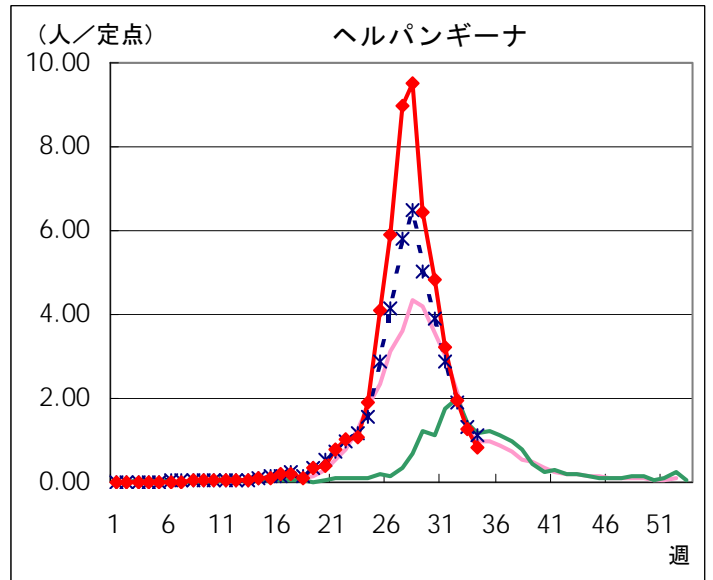
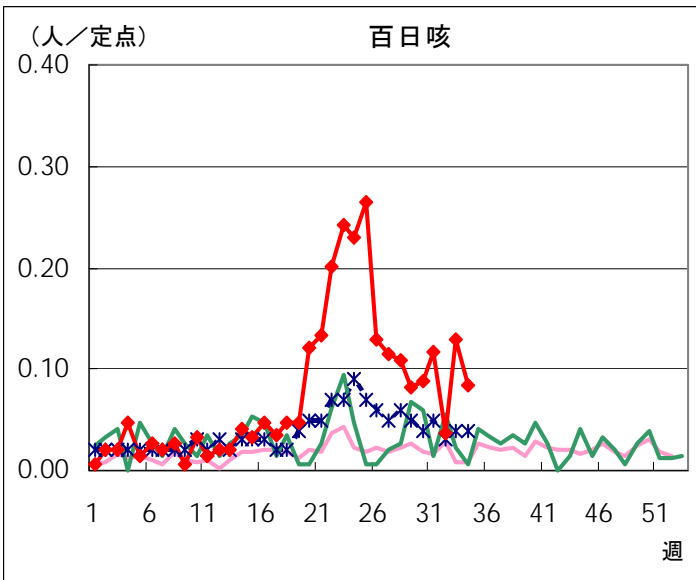
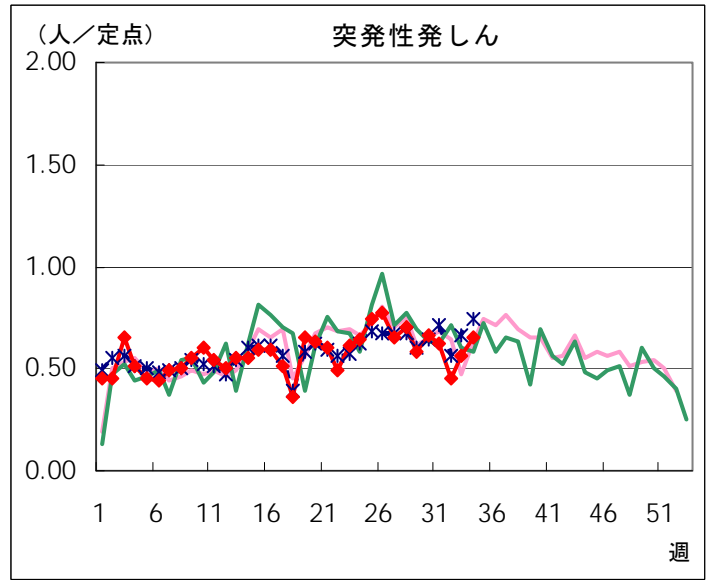
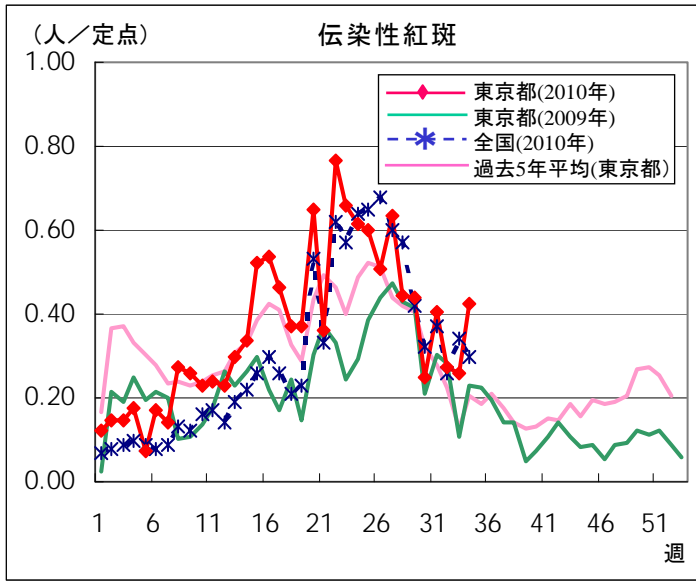
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				1.33	0.33	0.33		0.33		1.33
中央区		0.33		2.33		1.67	0.33			1.00
みなと	0.67	1.17	0.33	4.67	0.17	1.83	0.17	1.17	0.67	0.83
新宿区		0.50	0.83	1.33	0.50	0.83		0.67		0.83
文京			0.33		0.33	2.33		0.67	0.33	0.33
台東		0.67		7.33	0.67	1.33	0.67	2.67		1.67
墨田区			0.33	0.33		2.33				0.67
江東区			0.50	7.75	1.00	3.25	0.50	2.00		1.25
品川区		0.50	0.50	4.17		0.50	0.33	0.17		1.17
目黒区			0.33	1.67	0.67	0.67	0.33	0.33		0.33
大田区		0.63	0.63	3.38	1.00	1.00	0.25	0.50	0.13	0.75
世田谷		1.17		2.83	0.50	1.00	0.50	0.67	0.17	0.50
渋谷区	0.25		0.25	1.75	0.50	0.75		0.50		0.75
中野区			0.20	5.80	0.20	0.40	0.60	0.60		0.80
杉並		0.33	0.17	4.00		0.83	1.17	0.50		
池袋				0.75				0.25		0.25
北区				3.33		0.33	1.00	0.67		1.33
荒川区				3.50		6.50	2.50	0.50		
板橋区			0.17	1.50		0.67	0.83	0.17		0.67
練馬区			0.33	1.33		0.67	0.17		0.17	0.50
足立		0.40	2.20	3.20	0.40	0.80	1.00	0.40		1.00
葛飾区			0.50	2.25	1.50	2.00	1.50	2.00		1.50
江戸川		0.20	0.20	3.40	0.40	0.60	0.40	0.60	0.60	1.00
八王子市	0.25	0.50	3.25	12.25		2.50	0.50	1.75	0.25	0.50
西多摩				2.40	0.60	0.60	0.20	0.20		0.60
南多摩	0.25		0.75	2.00	1.00	2.25		0.50		2.50
町田		0.25	1.75	7.00	2.50	2.00	0.25	1.25		2.25
多摩立川			0.17	1.50	0.83	1.00	0.33	0.50		0.50
多摩府中			0.30	1.40	0.30	1.30		0.20		0.60
多摩小平		0.17	0.33	5.17	0.17	1.17	0.67	1.33		1.00
島しょ					2.00					
東京都	0.05	0.26	0.48	3.23	0.46	1.22	0.42	0.65	0.08	0.84

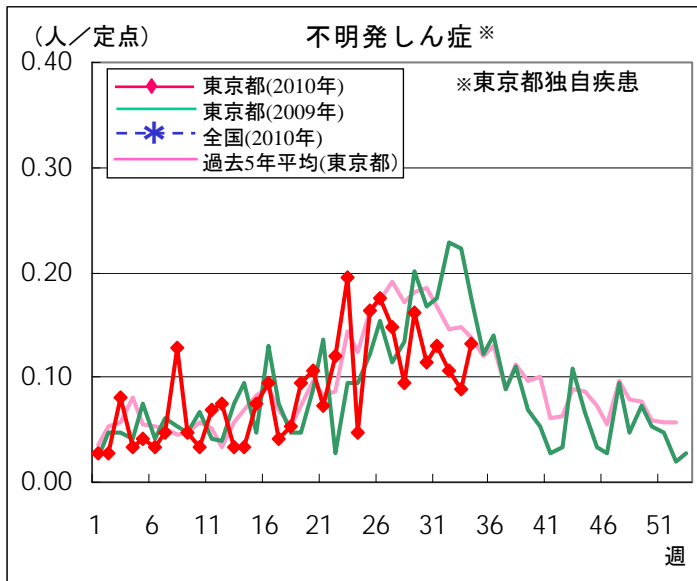
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	0.33					1.00
みなと	0.83					
新宿区	0.17					0.50
文京	1.00					3.00
台東		0.33				
墨田区	0.67	0.33				
江東区	1.25	0.50				2.00
品川区	0.17	0.50				
目黒区	0.33	0.33				
大田区	0.75					
世田谷	0.17	0.17				0.50
渋谷区	0.50					
中野区	0.20					
杉並	0.50					2.00
池袋						
北区	1.00					
荒川区		1.50				
板橋区	0.67	0.17				0.50
練馬区	0.33			0.08		0.50
足立				0.09		1.00
葛飾区	1.00	0.25				
江戸川						1.00
八王子市	1.00	0.25				
西多摩	0.40	0.20				1.00
南多摩	1.75					
町田	1.25	0.50		0.44		
多摩立川	0.33					
多摩府中	0.30	0.10		0.06	0.33	0.33
多摩小平	1.50		0.17			1.00
島しょ	17.00					
東京都	0.65	0.13	0.01	0.03	0.03	0.51

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年34週現在

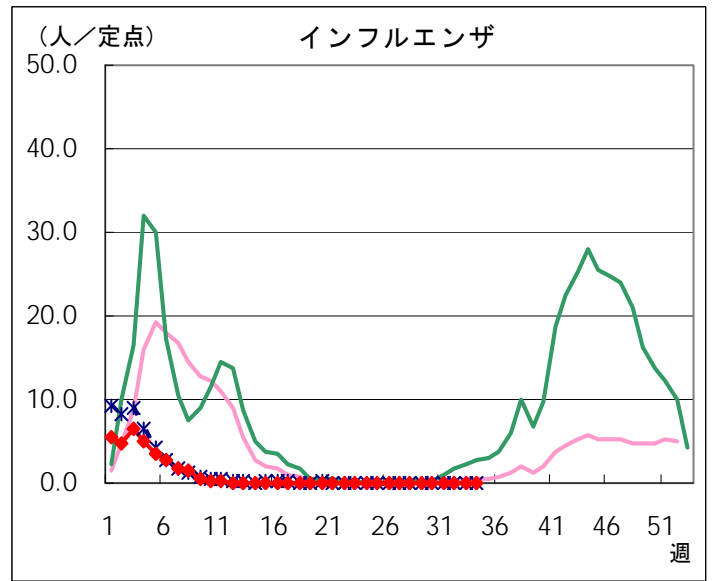
◆ 小児科定点



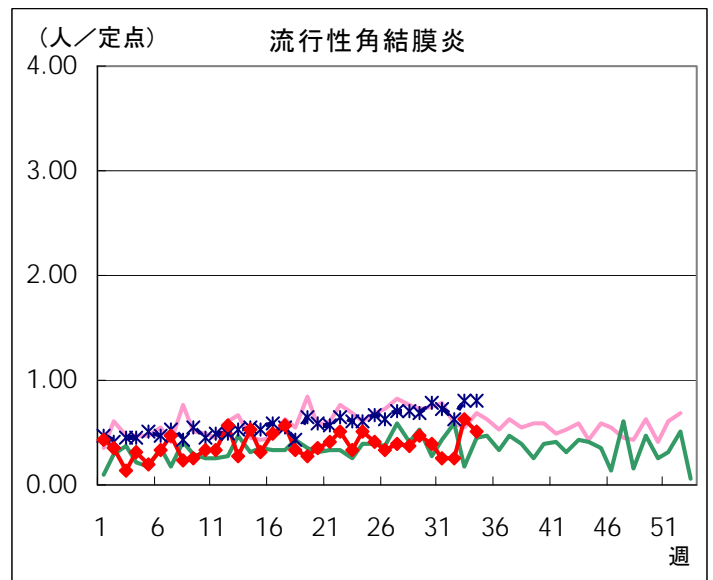
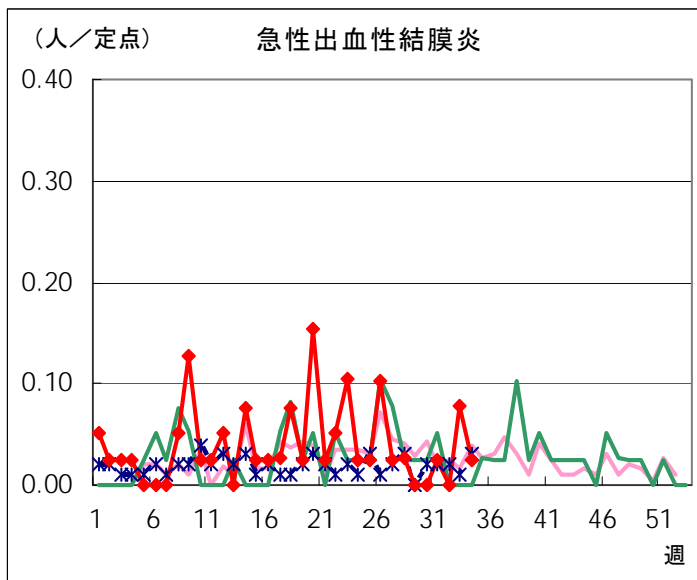




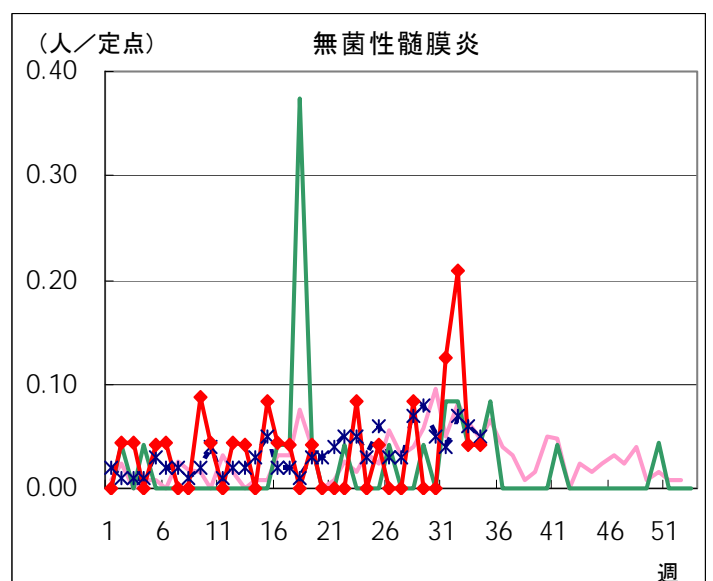
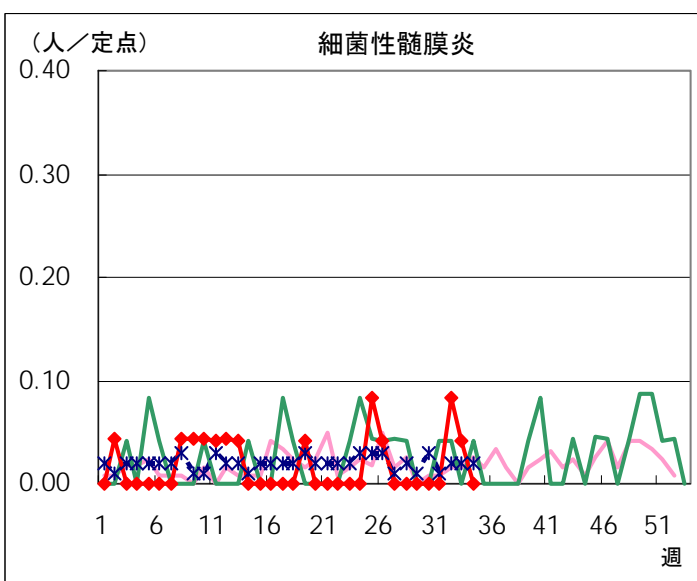
◆ インフルエンザ定点

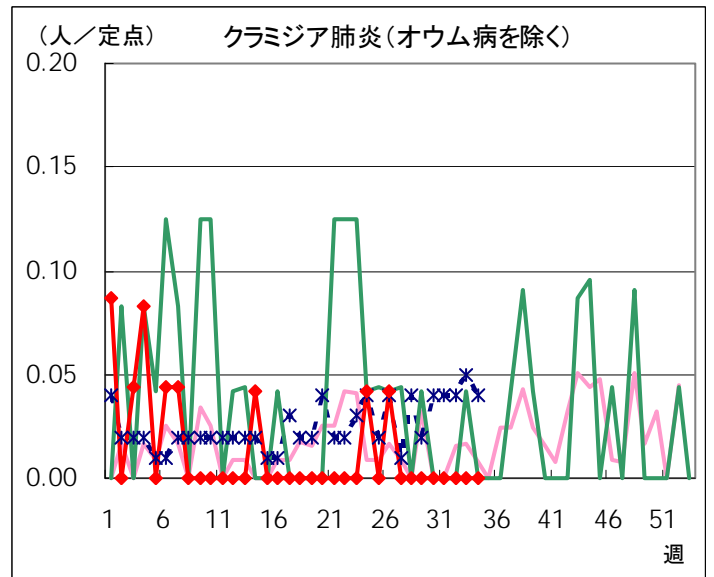
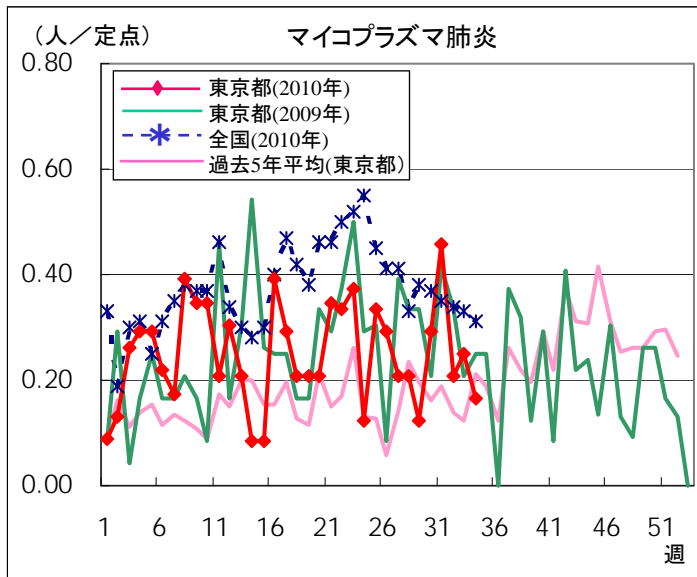


◆ 眼科定点

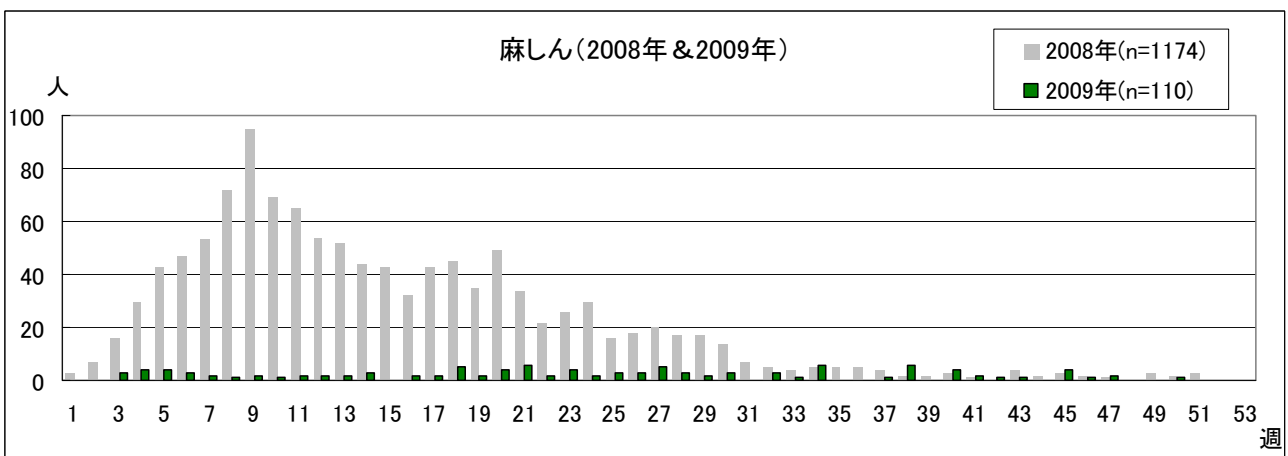
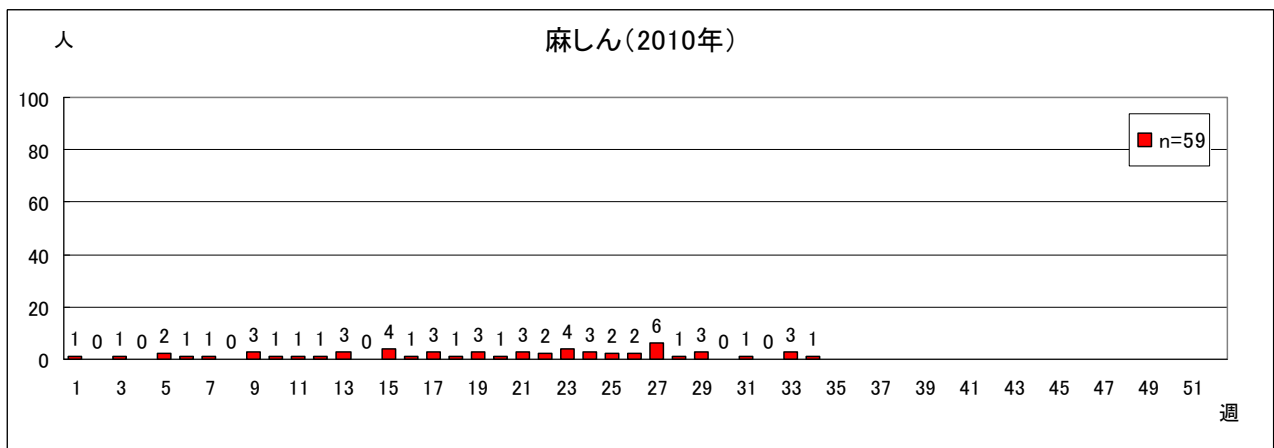


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年34週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/14	急性咽頭炎	6	菌株(咽頭拭い液)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-1型) 感受性は①参照	菌型 薬剤感受性
7/16	急性咽頭炎	7	菌株(咽頭拭い液)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-12型) 感受性は②参照	
7/17	急性咽頭炎	6	菌株(咽頭拭い液)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-12型) 感受性は③参照	
8/3	気管支炎	6	鼻腔拭い液	百日咳菌	遺伝子 分離同定
8/5	肺炎	2	後鼻腔拭い液	百日咳菌	遺伝子
8/9	百日咳	9M	後鼻腔拭い液	百日咳菌	遺伝子 分離同定
8/10	川崎病・上気道炎・中耳炎	10M	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
8/13	ウイルス感染症	4	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
8/13	咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
8/13	急性気管支炎	9	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/13	上気道炎	1M	鼻汁	エンテロウイルス	
8/14	上気道炎	1M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/15	無菌性髄膜炎	6	髄液	ムンプスウイルス	
8/16	水痘	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 水痘帯状疱疹しんウイルス	
8/16	発しん・肝機能障害	2M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
8/16	突発性発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
8/16	ウイルス性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/16	咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
8/17	不明発しん	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型、7型	
8/17	不明発しん	10M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/17	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
8/17	流行性耳下腺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、ムンプスウイルス	遺伝子
8/17	喘息	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/18	伝染性紅斑	3	咽頭拭い液	パルボウイルス	
8/18	手足口病	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/20	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
8/20	肺炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス、アデノウイルス マイコプラズマ	
8/20	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
8/20	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、エンテロウイルス	

薬剤感受性検査結果 : *Streptococcus pyogenes*

参照番号	ABPC	CEX	CDTR	CFDN	TC	CP	EM	CAM	CLDM	LCM
	アンピシリン	セファレキシン	セフジトレン	セフジニル	テトラサイクリン	クロラムフェニコール	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	クリンダマイシン	リンコマイシン
①	s	s	s	s	s	s	R	R	s	s
②	s	s	s	s	R	s	R	R	R	R
③	s	s	s	s	R	s	R	R	R	R

s:感性(感受性), I:中等度, R:耐性

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
33週	0	0	0	0
今シーズン累計**	1	2	9	734

* : 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

** : 2009-2010シーズンの開始は第36週(2009年8月31日~9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週
ウイルス	アデノウイルス	3	1	9	2	6	3	3	6
	ライノウイルス	2	2	5	3	3	4	2	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群				1				
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	9	10	17	16	24	15	9	12
	単純ヘルペスウイルス					2			
	水痘・帯状疱疹ウイルス		1						1
	ヘルペスウイルス6/7	4	8	6	10	4	1	8	7
	EBウイルス	2	1	3	1	2	1	2	
	サイトメガロウイルス	1			1	1	3		1
	ムンプスウイルス		1	2		2	1	3	2
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	3	2	3	2		1		1
	RSウイルス								
	ノロウイルス								
	ロタウイルス						1		
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3			1					
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	1	1							
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	6	3	3	2	2	1	1		
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌	1							
	溶血性レンサ球菌		3				3		3
	その他の細菌	1	3		1		5		3
その他の病原体		1				1			1

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年26週～2010年33週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	11	66	38	10	42	6		6	10	27	7	44	9	2			135	
ウイルス	アデノウイルス		13	2		3		2		3	2	1					7	
	ライノウイルス	1	4	3					2	1	2	2	3				6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群	1																
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1	26	6	4	5	3		9	18		17	1	1	1		20	
	単純ヘルペスウイルス																	2
	水痘・帯状疱疹ウイルス														2			
	ヘルペスウイルス6/7		1				2			13		16		1				15
	EBウイルス		2										1					9
	サイトメガロウイルス								1		1	2	1					2
	ムンプスウイルス					4								6				1
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											5	5					2
	RSウイルス																	
	ノロウイルス																	
	ロタウイルス				1													
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	1																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	2																	
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス		7	7	2													2	
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																1	
	溶血性レンサ球菌		8	1														
その他の細菌			13															
その他の病原体			2														1	